

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 理容実習（１）	授業方法	実習/実技
------	-----	--------------------------	------	-------

履修学年	1年・2年	時間数	965時間	担当教員	伊藤 義浩 / 中西 健太
------	-------	-----	-------	------	---------------

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・理容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・理容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験結果70% + 授業態度30% Eランクの場合、再試験を行う。 5段階評価 A～D=合格 E=不合格

	単元・項目	時間	授業概要	特記事項
通年	1. くせ直し	15	<ul style="list-style-type: none"> ・くせ直しの順序と方法 ・毛髪の濡らし方 ・スチームタオルの取り扱い ・反復練習 	
	2. 分髪・整髪	10	<ul style="list-style-type: none"> ・コームの持ち方と姿勢 ・分髪の方法 ・整髪の順序及び整髪料の塗布の方法 ・反復練習 	
	3. マッサージ	35	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘッドマッサージの順序と技法 ・ヘアトニックの塗布方法 ・クリニックマッサージの順序と方法 ・反復練習 	
	4. シャンプーイング	130	<ul style="list-style-type: none"> ・スタンド・シャンプーの順序と方法 ・リンシングの順序とシャワーの取り扱い ・バック・シャンプーの順序と方法 ・リンシングの順序とシャワーの取り扱い ・リアシャンプーの順序と方法 ・リンシングの順序とシャワーの取り扱い ・反復練習 	
	5. パーマネントウェービング	120	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロッキングの方法 ・ワインディングの方法 ・ロッドの配列 (基本巻き・Cライン・レンガ巻き) ・反復練習 	

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 理容実習（２）	授業方法	実習/実技
------	-----	--------------------------	------	-------

履修学年	1年・2年	時間数	965時間	担当教員	伊藤 義浩 / 中西 健太
------	-------	-----	-------	------	---------------

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・理容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・理容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験結果70% + 授業態度30% Eランクの場合、再試験を行う。 5段階評価 A～D=合格 E=不合格

	単元・項目	時間	授業概要	特記事項
通年	6. ヘアカットイング	230	<ul style="list-style-type: none"> ・シザーズとコームの持ち方及び合同操作 ・直上線カットの方法 ・デザインカット <ul style="list-style-type: none"> ワンレングス・グラデーション スクエア・レイヤーカット ・スタンダードヘア（基礎） <ul style="list-style-type: none"> すくい刈・連続刈・指間刈・固定刈 まわし刈・直鋏・セニング・クリッパー ・スタンダードヘア（スタイル） <ul style="list-style-type: none"> ミディアムヘア・ハーフロング ブロース・丸刈 	
	7. ヘアセッティング	60	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ブラシの持ち方とドライヤーとの基本操作 ・メンズヘアのスタイリング <ul style="list-style-type: none"> 7：3パートのドライヤーセット オールバックのドライヤーセット スタイリング剤の使用方法 ・レディースのスタイリング <ul style="list-style-type: none"> ワインレングスのブロー方法 グラデーションのブロー方法 スタイリング剤の使用方法 ・カールアイロンによるスタイリング ・反復練習 	

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 理容実習（3）	授業方法	実習/実技
------	-----	--------------------------	------	-------

履修学年	1年・2年	時間数	965時間	担当教員	伊藤 義浩 / 中西 健太
------	-------	-----	-------	------	---------------

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・理容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・理容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験結果70% + 授業態度30% Eランクの場合、再試験を行う。 5段階評価 A～D=合格 E=不合格

	単元・項目	時間	授業概要	特記事項
通年	8. シェービング	130	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザーの持ち方と操作方法 ・レーザーリング及びスチーミングの方法 ・ネック及び顔面の清拭方法 ・添え手の方法 ・ワシシェービングの順序と運行及び姿勢 ・乳液塗布法及び乳液マッサージの要領 ・ドライタオルでの拭取り方法 ・ツーシェービングの順序と運行及び姿勢 ・レディースシェービングのプロセス ・反復練習 	
	9. 顔面処理	20	<ul style="list-style-type: none"> ・各部位の清拭方法 ・クリーム・乳液の塗布方法及び要領 ・スチームタオル及びドライタオル清拭法 ・乳液マッサージの順序と要領 ・ドライタオルでの拭取り方法 ・反復練習 	
	10. ヘアカラーリング	30	<ul style="list-style-type: none"> ・染毛剤の調合方法 ・ハケの使い方と塗布方法 ・おしゃれ染め及び白髪染めの塗布方法 ・ブリーチの方法 ・リタッチの塗布方法 ・その他の技法 ・反復練習 	

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 理容実習（４）	授業方法	実習/実技
------	-----	--------------------------	------	-------

履修学年	1年・2年	時間数	965時間	担当教員	伊藤 義浩 / 中西 健太
------	-------	-----	-------	------	---------------

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・理容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・理容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験結果70% + 授業態度30% Eランクの場合、再試験を行う。 5段階評価 A～D＝合格 E＝不合格

	単元・項目	時間	授業概要	特記事項
通年	1 1. アイロン技術	30	<ul style="list-style-type: none"> ・平アイロンの持ち方と操作方法 ・平アイロンとコームの合同操作 ・毛髪の矯正と曲げ方 ・7：3分髪スタイル ・オールバックスタイル ・丸アイロンの持ち方と操作方法 ・丸アイロンとコームの合同操作 ・毛髪のカールの作り方と配列 ・反復練習 	
	1 2. フェイシャルマッサージ	20	<ul style="list-style-type: none"> ・クリームの塗布と順序 ・マッサージの順序と方法 ・スチームタオル及びドライタオル清拭法 ・クレンジングの方法 ・スポンジチーフの拭取り順序 ・エステティック機材の取扱い方法 ・反復練習 	
	1 3. 国家試験テーマ	133	<ul style="list-style-type: none"> ・国家試験実技試験の流れと対策 ・ミディアムカットの総合仕上げと時間短縮 ・セニングカットでの仕上げ方法 ・ワンシェービングの総合仕上げと時間短縮 ・分髪・整髪の仕上げとワックスの塗布法 ・反復練習 	
	1 4. 着付け	10	<ul style="list-style-type: none"> ・浴衣の名称とたたみ方 ・帯の締め方、浴衣の着付け方、反復練習 	

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 美容実習（1）	授業方法	実習/実技
------	-----	--------------------------	------	-------

履修学年	1年・2年	時間数	965時間	担当教員	佐藤 香織 / 小須田美裕 池野 美香 / 中島 彰宏
------	-------	-----	-------	------	--------------------------------

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・美容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験結果70% + 授業態度30% Eランクの場合、再試験を行う。 5段階評価 A～D=合格 E=不合格

	単元・項目	時間	授業概要	特記事項
通年	1. シャンプーイング 1	70	<ul style="list-style-type: none"> ・クロス掛け ・ブラッシング ・サイドシャンプー（すすぎ） ・サイドシャンプー（シャンプーイング） ・サイドシャンプー（リンス） ・サイドシャンプー (タオルドライとターバン) ・スカルプトリートメント ・反復練習 	
	2. シャンプーイング 2	60	<ul style="list-style-type: none"> ・バックシャンプー（すすぎ） ・バックシャンプー（シャンプーイング） ・バックシャンプー（リンス） ・バックシャンプー (タオルドライとターバン) ・ヘアトリートメント ・反復練習 	
	3. ヘアカットイング	140	<ul style="list-style-type: none"> ・シザーズの扱い方 ・ヘアカットイングの正しい姿勢 ・ブロッキング ・ベーシックなカット技法 ・シザーズによるカット技法（ワンレングス） ・シザーズによるカット技法 (グラデーションカット) ・シザーズによるカット技法 (レイヤーカット) ・シザーズによるカット技法 (セიმレングスカット) 	

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 美容実習（２）	授業方法	実習/実技
------	-----	--------------------------	------	-------

履修学年	1年・2年	時間数	965時間	担当教員	佐藤 香織 / 小須田美裕 池野 美香 / 中島 彰宏
------	-------	-----	-------	------	--------------------------------

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・美容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験結果70% + 授業態度30% Eランクの場合、再試験を行う。 5段階評価 A～D=合格 E=不合格

	単元・項目	時間	授業概要	特記事項
通年	3. ヘアカット		<ul style="list-style-type: none"> ・レザーカット ・反復練習 	
	4. パーマネント ウェービング	200	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロッキング ・ワインディング（オールパーパス） ・ワインディングのバリエーション ・パーマネントウェーブの実際 （2浴式・コールドタイプ） ・パーマネントウェーブの実際 （縮毛矯正） ・反復練習 	
	5. ヘアセッティング	110	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアカーリング ・ヘアウェービング ・オリジナルセット ・反復練習 	
		10	<ul style="list-style-type: none"> ・ローラーカーリングの基礎 ・反復練習 	
		40	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロードライスタイリング ・アイロンセッティング ・反復練習 	
		40	<ul style="list-style-type: none"> ・アップスタイル ・反復練習 	

必修課目	課目名	「実務経験による授業科目」 美容実習（3）	授業方法	実習/実技
------	-----	--------------------------	------	-------

履修学年	1年・2年	時間数	965時間	担当教員	佐藤 香織 / 小須田美裕 池野 美香 / 中島 彰宏
------	-------	-----	-------	------	--------------------------------

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する。 ・各技術の基本的操作を確実に身につける。 ・美容の各技術にともなう器具の消毒など、適切な実施方法を身につける。
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験結果70% + 授業態度30% Eランクの場合、再試験を行う。 5段階評価 A～D=合格 E=不合格

単元・項目	時間	授業概要	特記事項
6. ヘアカラーリング	43	<ul style="list-style-type: none"> ・酸化染毛剤（アルカリ性タイプカラー） 技術—全体を明るくする ・酸化染毛剤（アルカリ性タイプカラー） 技術—全体を暗くする ・酸性染毛料の技術 ・ヘアブリーチ、スライシング技術 ・ウィービング、ホイルワーク技術 	
7. エステティック	30	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルマッサージ クレンジング マッサージオイルをのばす フェイシャルマッサージ スチームタオル 	
8. メイクアップ	30	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケア ・ベースメイクアップ ・アイメイクアップ ・アイブロウメイクアップ ・リップメイクアップ ・ブラッシュオンメイクアップ 	
9 セミナー	12	<ul style="list-style-type: none"> ・各業界で有名な講師を学校に招き、講演や技術指導を行う。 ・講演から自分の将来の目標を設定したり、気持ちを高めるきっかけとする。 	
10. 国家試験課題	218	<ul style="list-style-type: none"> ・内容の理解、評価の指導 ・衛生措置の指導確認 ・リハーサル 	